

— 共通論題

北欧学の新展開

日時

2026年11月7日（土）

10:30～17:40（受付 10:00～）

会場

東海大学 品川キャンパス

4号館 | 対面・オンライン（Zoom）併用

北欧は長らく、福祉国家や民主主義の「モデル」として日本に紹介されてきた。しかし、モデルとして眺めるだけでは見えないものもある。本共通論題では、デンマーク領西インド諸島の自由黒人、北極域の安全保障と先住民族、スウェーデンの主権者教育という三つの題材を取り上げ、植民地支配の歴史や先住民族への排除、そして「先進性」を支える政治制度の条件に光を当てる。歴史学・国際政治・比較政治の視点を交差させ、日本の北欧学がこれまで十分に扱ってこなかった問いから、北欧学の新たな展開を探りたい。

13:50～15:50 コーディネーター／司会：秋朝礼恵（東海大学）

佐保吉一

東海大学

奴隷解放の前に「自由」はあったのか—デンマーク領西インド諸島の自由黒人と植民地社会

礪波亜希

筑波大学

福祉国家におけるグローバル・ガバナンスと国家の対抗—北極域の安全保障と先住民族の権利と運動を例に

渡辺博明

龍谷大学

政治制度が主権者教育に及ぼす影響を考える—スウェーデンと日本の比較から

討論：大島美穂（津田塾大学）、鈴木悠史（大阪大学）

開催校企画セッション（英語開催）10:30～12:10

Realizing Well-being in an Aging Society and the Public-Private Mix: Focusing on Denmark

Karsten Vrangbæk（コペンハーゲン大学） 市川享子（神奈川大学） 杉浦康平（デンマーク大使館）

自由論題セッション3件も開催（プログラムは裏面）

事前申込制 | 締切 10月30日（金）

参加費：会員無料／非会員1,000円（東海大学関係者は無料）

登壇者・非会員の方も右のフォームからお申し込みください。

forms.gle/QiuHCjz722tjoB6s9

学会HP：www.janes.gr.jp/conference.html 共催：東海大学総合社会科学研究所



10:00

受付開始

10:30～12:10

開催校企画セッション①（英語開催）ROOM1

高齢社会におけるウェルビーイング実現と公私ミックス—デンマークに焦点を当て

司会・討論：堀真奈美（東海大学）／コーディネーター：柴山由理子（東海大学）

Karsten Vrangbæk（コペンハーゲン大学）

市川享子（神奈川大学）デンマークの高齢者のウェルビーイングを支えるForening—居場所と社会参加に着目して

杉浦康平（デンマーク大使館）日本とデンマークの協業による持続可能な次世代ロボット機器開発・実装モデルの構築

討論：石黒暢（大阪大学）

セッション② 自由論題：環境 ROOM2

コーディネーター／司会・討論：徳丸宜穂（関西大学）

高山寛（周南公立大学）GXを推進する公共交通公営企業の役割と財政支援の制度設計とその運用—ノルウェーにおける地方公営企業Ruter Asの事例

鈴木伸（福山大学）マンカラ原則とフィンランド自治体エネルギー事業—北欧比較からみる自治体財政基盤の形成

神谷優大（サステナブル経営推進機構）欧州建築政策におけるライフサイクル評価の制度化—EPDの役割と国内での活用に向けた課題

討論：青正澄（横浜市立大学）

12:10～13:10

昼食休憩（理事会）

13:10～13:40

総会・会長挨拶 ROOM3

13:50～15:50

共通論題 ROOM3

「北欧学の新展開」

コーディネーター／司会：秋朝礼恵（東海大学）

佐保吉一（東海大学）奴隷解放の前に「自由」はあったのか—デンマーク領西インド諸島の自由黒人と植民地社会

礪波亜希（筑波大学）福祉国家におけるグローバル・ガバナンスと国家の対抗—北極域の安全保障と先住民の権利と運動を例に

渡辺博明（龍谷大学）政治制度が主権者教育に及ぼす影響を考える—スウェーデンと日本の比較から

討論：大島美穂（津田塾大学）、鈴木悠史（大阪大学）

16:00～17:40

セッション③ 自由論題 ROOM1

コーディネーター／司会・討論：清水謙（東海大学）

是永かな子（高知大学）ノルウェーにおける科学タレントセンターと連携したギフテッド教育

深田明（京都大学大学院）『開かれた福祉国家』における望まれた移民—スウェーデン移民政策における労働・自立・貢献の政治

サウナワラ・ユハ、加藤知愛（北海道大学北極域研究センター）フィンランドの包括的安全保障とハイブリッド・ガバナンス

討論：小川有美（立教大学）

セッション④ 自由論題：福祉行政 ROOM2

コーディネーター／司会・討論：柴山由理子（東海大学）

常田京太郎（明治大学大学院）メンタルヘルス支援にみる医療の集権化—デンマーク・オーフス市を事例に

勝田篤（福山大学）フィンランドと日本における近年のヘルスケアサービス比較—ガバナンス構造の特徴からみる比較モデルの検討

佐々木捷（東京大学）公共部門におけるAI導入と福祉国家機能の再編—スウェーデンの福祉行政をめぐる問題設定と政策対応の展開

討論：北井万裕子（関西大学）

18:15～

懇親会（4号館地下1階「コモドール」、会費5,000円、原則会員のみ）